

光を結んであらゆる造形を作る
オンリーワンの技術で世の中を照らしたい

平成22年度 採択事業

株式会社 フィルノット

代表取締役

小崎幹太さん



小崎幹太さん（右）とデザイナーの稲森麻子さん

世界が注目、光ファイバーによる発光装飾体

光を結ぶ—それが世界に誇るフィルノットの技術。アクリル製の光ファイバーを1本ずつ結び、それをつなげて、あるいは刺繍することで、オブジェなどの立体作品に、光の曼荼羅シリーズなどの二次元作品に、天女が舞うかのようなコスチュームや美しく揺らぐレースに。自在に美しい形を作り上げていきます。「真似しようとされても、誰も真似ができないのです。だからこそ、私達のような小さな町の小さな工房へ国内の有名デザイナーやアーティスト、千葉浦安や大阪の大規模テーマパーク、海外からも製作のご依頼があるのでしょう」と小崎幹太さんは胸を張ります。この、ほかに類のない光ファイバーの側面発光・加工・造形技術を用いた発光装飾体は、特許を取得。今、これを製作できるのは、創業者の本田寿子さんと娘でもある稲森麻子さん。世界に2人だけ、といっても過言ではありません。



コスチューム「トルソーマドンナ」

始まりはローテクとハイテクが出合ったこと

フィルノットは昭和40（1965）年、本田さんが編み物教室を開いたことに始まります。5年ほどたった頃、アメリカのヒッピーの間で流行っていたマクラメ（糸や紐を結んで模様にしたレース）に一目惚れ。資料を求めては海外へ、また正倉院御物や法隆寺の馬飾りを見て回りました。そして独学で作り方を習得し、日本におけるマクラメの第一人者に。コシノジュンコさんのバリコレでは、裂地をマクラメで結んでドレスにしたものが発表され、以来、コシノさんのおつきあいは続いているそうです。

マクラメの魅力を稲森さんは、「古代から伝わる結びの技術で、自分の指だけで編み上げていきます。原始的で素朴だけれど、魔法のようにありとあらゆる造形にできるんです」と話します。

知恵と卓越した技術

さらに珍しい結びの素材を求めた本田さんが、「光る紐がある」との情報を得て、光ファイバーの工房を訪れたのは30年近く前のこと。本来、光ファイバーは、装飾においてもまっすぐ使うのがセオリー。そんなことを知らない本田さん、工房に落ちていた紐を思わず結んだところ、結び目が光ってびっくり!それは目からうろこの劇的な出会いだったそう。ひと結び、ふた結びから始め、全体が光る作品が完成したのは3年後だったといえます。展示会などを通して、「点でなく面で光る」造形は、装飾に関わる多くの人の心を打ち、まずコスチュームが、テーマパークのナイトパレードなどに採用されるようになりました。



創業者・本田寿子さんは今も現役

ほかでは真似のできない理由とは

ただ結めばいいのに、なぜ真似できないのか?そんな疑問に稲森さんが答えます。「マクラメには何千種類という結び方がありますが、光るのは数種類だけ。光ったとしても編み方や結び方で光の色合や強弱が変わり、配置や結んでいない部分の配線、光ファイバーの太さなどによっても見え方が変わります。ちゃんと光らせ、かつイメージ通りの造形に仕上げることが、よそにはできないようです」。

本田さんは稲森さんと共に、1つずつ考え、実験し、ノウハウを蓄積していきました。また光ファイバーは曲がったり少し傷がつくだけで、そこから光が漏れるため機械化も困難。まさに結びへの熱意が、奇跡に近い造形を生み出したのです。

世界が認めるフィルノットの作品ですが、「生活に絶対必要なものではないだけに、一般の方への知名度はいまひとつでした。そこで、ビジネスとしてもう一段上がるため、ファンに応募しました」と小崎さん。作品でなく商品として選んでもらえるようライティングフェアに出展し、接続が難しいという現場の声を受けて、光ファイバー・光源・電

源を簡単にジョイントできるユニットを開発販売しました。今では有名アーティストのコンサートの小道具にも活用されています。



野外空間を彩る。東京「椿山荘」にて

いずれは自然エネルギーを光源に

フィルノットとは「PHILANTHROPY」（博愛）と「KNOT」（結び）からの造語です。「暗い話題の多い時代だからこそ、会社名の通り、やさしく品のある光で人々の心を照らしたい、笑顔にしたい」というのが小崎さん、稲森さんの夢。省エネに関しても、「光源としてLEDを使う場合、通常1個なら光る1個の点に過ぎませんが、光ファイバーに通すことで数個の光へ拡散することができます。私達は何万個使用しましたということはしたくありません。いかに少ない球数で、広い面積を美しく光らせることができるかに取り組んでいきたいと意欲的です」。

近い将来には、光源として風力や太陽光など自然エネルギーを使用したいと、今、研究開発を進めています。

事業概要

株式会社 フィルノット

<http://www.philknot.com/>

代表：小崎幹太

業種：光ファイバーを使用した編み物製品の製造販売

創業：昭和40（1965）年 設立：平成2（1990）年

住所：〒618-0071

京都府乙訓郡大山崎町大山崎谷田 77-60

TEL：075-962-0774 FAX：075-962-0784